

フードバンク恵庭（恵庭市）



食品を保管している棚



スタッフの方々

◇【フードバンク活動団体を始めた経緯】

- ◆もともとこども食堂の運営をしていたが、数年前に恵庭市から声がかかり、ひとり親世帯の子どもへの学習支援、食事提供のモデル事業を行うことになった。利用者の中に生活困窮者がいることを知り、食材の提供も始めたことがきっかけ。

◇【活動の概要】

- ◆恵庭市から委託を受けて地域活動支援センターを運営しており、合わせてフードバンクとしての活動も同センター内で行っている。
- ◆恵庭市役所や市内の包括支援センターの紹介で来た人に対して食材を提供している。

【組織の概要】

- 団体名：フードバンク恵庭
- 所在地：北海道恵庭市
- 代表者：センター長 佐藤 真理子
- 活動人数：2名
- 活動開始時期：2022年4月
- 北海道フードバンクネットワーク加盟
- 取扱品：加工食品（常温）、米、野菜、果物、菓子、清涼飲料水
- 提供の条件：未開封・未使用、賞味期限1か月前

【取組む際に生じた課題】

- ◆地域活動支援センターの業務と兼務のため、食材の管理が大変である。賞味期限の近い食材や野菜は地域活動支援センターの利用者の食事に使用するなど食品ロス削減に取り組んでいる。
- ◆生活困窮世帯の子どもは見た目ではわからない。下校中の小学生と積極的に関わるなど、口コミで支援が必要な人に情報が伝わるように工夫している。

フードバンク恵庭の食品取扱いのフロー図



【今後の展望】

- ◆支援が必要な人が交通費等のお金をかけずに支援が受けられるよう、恵庭市内に支援団体がもっと増えてほしい。